

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 8 月 26 日 (2021.8.26)

【公開番号】特開 2021-53493 (P2021-53493A)
 【公開日】令和 3 年 4 月 8 日 (2021.4.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2021-017
 【出願番号】特願 2021-3001 (P2021-3001)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 7 月 14 日 (2021.7.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球を受け入れ可能な受入口と、前記受入口への遊技球の受け入れに基づいて抽選を実行可能な抽選手段とを備え、前記抽選の結果が特定の結果であることに基づいて遊技者に有利な当たり遊技が実行される遊技機であって、

前記抽選の結果に応じた演出を表示領域に表示可能な第 1 表示手段と、

前記第 1 表示手段の前方に所定距離をおいて配置された第 2 表示手段と、

待機位置から動作位置へ前記第 1 表示手段の前記表示領域を覆うように移動可能にされた可動体と、
を備え、

前記第 2 表示手段は、透明な導光板と前記導光板の複数の端面のうちの端面側に配置された複数の発光部とを有し、前記発光部からの光が前記導光板の前記一の端面側から入射されることにより前記導光板の前面側に所定の絵柄が出現するようにされており、

前記導光板の前面側に出現される前記絵柄には、第 1 絵柄と前記第 1 絵柄と態様が異なる第 2 絵柄を含む複数の態様があるとともに、複数の態様で出現される前記絵柄は前記一の端面側に配置された複数の発光部によって出現可能とされており、

前記第 1 絵柄が出現される前記導光板の第 1 表示領域と前記第 2 絵柄が出現される前記導光板の第 2 表示領域とは、前記一の端面側に配置された発光部からの光の入射方向において重なっており、

前記第 1 絵柄と前記第 2 絵柄を含む複数の態様からなる前記絵柄を特定の順番で発光させることで動きのある発光演出を実行可能とし、

前記第 1 表示手段の前記表示領域を覆うように移動可能にされた前記可動体は、前記導光板の後方位置を移動可能とされており、前記導光板の前面側に出現される前記絵柄を覆わない

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 4 】

ところで、特許文献 1 に記載される遊技機においては、遊技興趣が低下するおそれがある。

【 手続補正 3 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 0 5

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 0 0 0 5 】

本発明は、このような事情に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、遊技者の遊技の興趣の低下を抑制することにある。

【 手続補正 4 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 0 7

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 0 0 0 7 】

(解決手段 1)

遊技球を受け入れ可能な受入口と、前記受入口への遊技球の受け入れに基づいて抽選を実行可能な抽選手段とを備え、前記抽選の結果が特定の結果であることに基づいて遊技者に有利な当たり遊技が実行される遊技機であって、前記抽選の結果に応じた演出を表示領域に表示可能な第 1 表示手段と、前記第 1 表示手段の前方に所定距離をおいて配置された第 2 表示手段と、待機位置から動作位置へ前記第 1 表示手段の前記表示領域を覆うように移動可能にされた可動体と、備え、前記第 2 表示手段は、透明な導光板と前記導光板の複数の端面のうち一の端面側に配置された複数の発光部とを有し、前記発光部からの光が前記導光板の前記一の端面側から入射されることにより前記導光板の前面側に所定の絵柄が出現されるようにされており、前記導光板の前面側に出現される前記絵柄には、第 1 絵柄と前記第 1 絵柄と態様が異なる第 2 絵柄を含む複数の態様があるとともに、複数の態様で出現される前記絵柄は前記一の端面側に配置された複数の発光部によって出現可能とされており、前記第 1 絵柄が出現される前記導光板の第 1 表示領域と前記第 2 絵柄が出現される前記導光板の第 2 表示領域とは、前記一の端面側に配置された発光部からの光の入射方向において重なっており、前記第 1 絵柄と前記第 2 絵柄を含む複数の態様からなる前記絵柄を特定の順番で発光させることで動きのある発光演出を実行可能とし、前記第 1 表示手段の前記表示領域を覆うように移動可能にされた前記可動体は、前記導光板の後方位置を移動可能とされており、前記導光板の前面側に出現される前記絵柄を覆わないことを特徴とする遊技機。

【 手続補正 5 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 0 0 0 8

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 0 0 0 8 】

上記解決手段 1 によれば、遊技者の遊技の興趣の低下を抑制になる。